

実績紹介

土木 Civil Engineering



京ヶ瀬水原間新安野川橋りょう改築



白沢・陣場間白沢こ線橋上部工新設



北陸幹本線延伸に伴う乗降場その他改良



上越新幹線燕三条新潟間家立裏高架橋
ほか14高架橋耐震補強

建築 Architecture



中条駅 (JR羽越本線)



秋田ノーザンゲートスクエア (体育館)



東日本旅客鉄道新潟支社



ブランド代々木参宮橋 (分譲マンション)

線路 Railway



新潟駅連続立体交差事業



北陸新幹線 (長野工区)



東北地方太平洋沖地震に伴う災害復旧
(仙石線軌道敷設西工区)



モーターロータリーによる除雪作業



人に夢、街にぬくもり

第一建設工業株式会社

Corporate Profile



施工実績の詳細は、
こちらからご覧いただけます



先輩社員インタビューも、
こちらからご覧いただけます



第一建設工業は、
働きやすい事務所の
環境整備も進めています。



秋田工事所 (2024年11月に改修)

人に夢、街にぬくもり

私たちは、鉄道工事を基盤とした「総合建設業」として、安全・安心を最優先に考え、社会資本の整備、創造と地域社会の発展に貢献します。また、技術革新並びに幅広い人材育成に努め、社会とともに発展し続ける会社づくりを目指します。

会社概要

商号	第一建設工業株式会社
所在地	新潟市中央区八千代一丁目4番34号
代表者	代表取締役社長 下山 貴史
設立	1942年9月23日
資本金	33億237万円
売上高	600億円(2025年度実績)
従業員数	1,004名 (2026年3月末現在就業者数)

事業目的	1.土木、建築、軌道等建設工事一式の請負 2.土木、建築、軌道工事の企画、設計、測量、監理及びコンサルティング 3.土木、建築、軌道の構造物の調査及び検査 4.土木、建築、軌道工事事用資材の製造販売 5.不動産の売買、交換、賃貸、仲介及び管理 6.損害保険代理業 7.前各号に関連する一切の事業
許可登録	建設業：国土交通大臣許可(特-4)第1948号 宅地建物取引業：国土交通大臣免許(10)第3248号
主な取引先	JR東日本及びグループ各社、国土交通省、農林水産省、他主要省庁、鉄道建設・運輸施設整備支援機構、日本下水道事業団、新潟県、長野県、秋田県、山形県、他主要公共発注機関及び民間各社
取引銀行	第四北越銀行、北陸銀行、秋田銀行、みずほ銀行、きらぼし銀行
関連会社	株式会社ホームテック・旭 株式会社シビル旭



福利厚生

寮・社宅

寮 寮を必要とする独身者および単身赴任者に貸与します。独身者は満40歳まで入居が可能。入居費は10,000円/月。持家がある場合は、年齢制限がなくなります。単身赴任者は入居期限を設けていません。入居費は5,000円/月。

社宅 家族と同居し社宅を必要とする社員などに貸与します。社宅の入居期限は、社宅入居した年月日から通算15年を超える月の末日まで。毎月の入居費は、家賃と名称を問わない共用部分に掛かる経費(管理費や共益費など)の合計金額の15%の負担です。



帰省旅費

転勤等の発令により、家族と別居する社員に対し、帰省時の交通費を支給します。
[独身者年12回、単身赴任者月5回]



奨学金支援制度

人的資本経営の一環として、社員の経済的負担の軽減と「働きがい」「働きやすさ」向上による生産性向上を目的に、奨学金の返済支援を行っています。在学中に貸与型奨学金制度を受給し返還義務を有する社員について、「奨学金支援金」として最大180万円を支援します。
[貸与総額÷180か月＝支給月額(最大1万、千円以下切り捨て)]



旅行支援金制度

本人及び家族が参加する旅行等で、JR東日本グループ会社より購入した場合に、購入金額実費を全額補助します。(上限額10万円)

健康経営への取り組み

当社では、社員とその家族の健康管理を経営課題と捉え、健康経営の取り組みを進めています。社員が心身ともに健康で、働きがいに満ち、一人ひとりの能力が十分に発揮されている環境を目指して職場づくりに取り組むことを明言した「健康経営宣言」を2021年4月に制定しました。

＜取り組み内容＞

検診の実施による健康障害の早期発見やフォローアップの充実

福利厚生制度のブラッシュアップ

その他健康保持・増進施策の推進

＜具体的な制度＞

《健康保険が適用される医療費補助制度》《人間ドック補助(35歳以上の社員および配偶者を対象に、上限60,000円を補助)》
《子宮頸がん・体がん、乳がんの検診費用補助制度》《禁煙外来治療費用補助制度》《歯科検診費用補助制度》
《「日本健康マスター検定」の受験費用支援制度》《相談窓口(社内・社外)、女性社員相談窓口を設置》
《ストレスチェックの実施、メンタルヘルス・ハラスメントに関する研修の実施》など

教育・研修 亀田研修センター

自ら学び能力を高める、独自の研修施設。

社員一人ひとりの成長を促すため、能動型・体験型の研修スタイルを中心としたさまざまな研修を行います。さらに、研修センター敷地内にはコア技術の一つである鉄道関係の実習設備も整備されています。



総合研究実習棟



実習線

アクティブラーニング

研修センターでの研修は、能動型・体験型で実施する「アクティブラーニング」スタイルを取り入れ、一人ひとりの学びや成長を後押ししています。屋外実習設備やVR、シミュレータ等で体感・体得することを目的にした設計となっているほか、研修棟の「アクティブラーニングルーム」では最新のICT設備を取り入れ、対話や議論を中心とした研修を実施できる場として活用しています。



コミュニケーションカフェ

里親制度

新入社員に対し、業務内外における不安や悩みなどへのアドバイスを行い、2年間にわたりサポートしていく専任の先輩社員を配置。職場内OJTとは別に、キャリア形成やさまざまな相談を受けながら育成していく制度です。

資格取得に対する支援

社員がより早く専門的な知識を身に付け、高い能力を発揮し生き生きと働くことができるよう、資格取得のための支援を行っています。

学習費・受講費の支援

事業として必要な資格については、当社が資格試験対策講座等を契約し、合否に関わらず学習費と受講費を支援
▶1級施工管理技士(一次・二次) / 1級建築士
その他、事業に貢献できる資格や専門知識向上に資する資格については、社員が自主的に資格試験対策講座を受講し合格した場合、当社が学習費を支援
▶技術士 / コンクリート診断士 / 1級(2級)施工管理技士 / 宅地建物取引士 / 1級建設業経理士 など

＜資格手当＞

当社が認定している資格取得者には、別途資格手当を支給します。
技術士 / 1級(2級)建築士 / 1級(2級)土木施工管理技士 / 1級(2級)建築施工管理技士 / コンクリート技士 / コンクリート診断士
1級簿記 / 1級建設業経理士 / 宅地建物取引士 / ファイナンシャル・プランニング技能士(1級・2級)など
【JR東認定】 工事管理者 / 軌道工事管理者 / 線閉責任者 など ※2026年4月現在で37の資格を認定